

産業能率大学 経営学部

中小企業の経営を考える	履修年次	2	
	単位	2	
新井 稲二	配当期	後	
	授業方法	講義/ オンデマンド	
授業の内容			
<p>[授業の概要] 今日の中小企業が置かれている経営環境を探りつつ、実際に企業の事例を紹介することで中小企業の魅力等について講義し、大企業と呼ばれる企業と何が異なるのかについて理解してもらおう。また、行政によって実施されている中小企業政策のうち、昨今実施されている諸制度や課題について紹介しつつ、学生の皆さんならどのような支援制度が必要か、もしくはあればよいか考えてもらおう。</p> <p>[担当教員の実務経験] 中小企業支援を行う資格である中小企業診断士を保有し、金融機関において中小企業支援に関わる業務に10年以上従事し、起業・創業や新事業展開の支援を担当。</p> <p>[実務経験に基づく項目] 起業・創業や新事業への展開への支援、中小企業政策を活用した支援</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業が日本の経済を支えていることを理解できるようになる。 ・他の専門科目を受講した際に、企業経営の理解が促進されるようになる。 ・就職活動が始まった際に、業界研究・企業研究をスムーズに行うことができるようになる。 			
成績評価の方法			
<p>レポート2回、毎回の課題記入、定期試験の3つより総合的に評価を行う。 なお、授業外学習の指示・提出は講義中や manaba で行う。</p>			
週	授業項目	週	授業項目
1	ガイダンス及び本学卒業生の中小企業への就職について	8	どのような時に新事業分野に進出するのか
2	日本経済における中小企業の現状について	9	事業を継続するために
3	中小企業を経営する魅力の紹介	10	映像を用いた講義事業承継の理解
4	起業・創業の現状について	11	事業承継には何が必要か
5	統計から見る起業・創業	12	中小企業政策について
6	どのような人が起業・創業を選択するのか	13	中小企業政策の歴史①戦後の支援体制について学ぶ
7	革新に挑戦し続ける中小企業の紹介	14	中小企業政策の歴史②現在の支援体制について学ぶ